

目 次

．総括研究報告	
健康に与えるロコモティブシンドロームの影響に関する研究-----	1
帖佐 悦男	
(資料)	
．分担研究報告	
1．ロコモ度テストの日本人の性・年代別基準値の作成-----	15
大江 隆史	
2．地域住民コホート研究を用いたロコモティブシンドロームの疫学研究-----	17
吉村 典子	
3．要介護群における運動機能（ロコモ度）の検討-----	23
村永 信吾	
4．ロコモティブシンドロームの国民認知度を上げるための企画と調査-----	33
田辺 秀樹	
5．運動器の健康・障害による経済的効果・損失および運動器の維持向上に つなげる効果的な栄養介入プログラムの作成-----	34
新開 省二	
6．健康に与えるロコモティブシンドロームの影響に関する研究-----	38
帖佐 悦男	
7．ロコモ予防改善のための運動介入プログラムの実施と効果の検証-----	42
石橋 英明	
(資料)	
8．9ヶ月間のロコモ予防事業介入による静的立位バランスへの効果 - 女性参加者に関する検討-----	56
藤野 圭司	
9．要介護リスク予防としての運動機能向上（移動機能）につながるプログラムの 開発研究 要介護者における30秒10回スクワット運動の効果検証-----	58
村永 信吾	
10．身体活動量と腰痛有訴割合の関係に関する研究-----	63
宮地 元彦	
11．身体活動量と肥満と腰痛有訴割合の関係に関する研究-----	70
宮地 元彦	
．研究成果の刊行に関する一覧表-----	79